

鹿市医第360号
令和6年8月27日

鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会
会長 荒川 宗則 様

鹿児島市医師会
会長 上ノ町 仁



I C T 活用状況に関するアンケートの実施について（周知依頼）

拝啓 残暑の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当会では、鹿児島市から受託している「鹿児島市在宅医療と介護の連携推進事業」の一環として、地域の医療・介護関係者間の情報共有を支援することを目的に、I C Tの活用状況に関するアンケートを実施することといたしました。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、貴団体所属施設・事業所への周知方についてご高配賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

敬 具

【連絡先】

鹿児島市在宅医療・介護連携支援センター 森
〒890-0064 鹿児島市鴨池新町7-1 電話 298-1037

鹿児島市医師会中央事務局 地域医療課 原田・瀬戸
〒892-0846 鹿児島市加治屋町3-10 電話 226-3737

鹿市医第361号
令和6年8月27日

事業所長様

鹿児島市医師会
会長 上ノ町仁

I C T 活用状況に関するアンケートの協力方について（ご依頼）

拝啓 かねてから当会の事業には種々ご協力いただき感謝申し上げます。

当会では、鹿児島市から受託している「鹿児島市在宅医療と介護の連携推進事業」の一環として、地域の医療・介護関係者間の情報共有を支援することを目的に、I C T の活用状況に関するアンケートを実施することいたしました。

つきましては、お忙しい中誠に恐縮ですが、ご協力いただける場合は、下記により9月15日（日）までご回答くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

《回答方法》

①Google フォーム

右の二次元コードからアクセスして
ご回答ください。



②FAX・メール

アンケート用紙にご記入の上、下記までご送付ください。

鹿児島市在宅医療・介護連携支援センター

FAX : 252-4800

メール : zai-kairenkei@city.kagoshima.med.or.jp

【連絡先】鹿児島市在宅医療・介護連携支援センター 森

〒890-0064 鹿児島市鴨池新町7-1 電話 298-1037

鹿児島市医師会中央事務局 地域医療課 原田・瀬戸

〒892-0846 鹿児島市加治屋町3-10 電話 226-3737

令和6年度 ICTアンケート

令和6年 月 日

誠に恐れ入りますが、以下のアンケートへのご協力ををお願いいたします。

【年 齢】該当する項目の□をしてください。

□20代 □30代 □40代 □50代 □60代～

【診療場】

□病院 診療所	□歯科診療所	□薬局
□訪問看護事業所	□訪問介護事業所	□通所リハビリ事業所
□訪問介護事業所	□居宅介護支援事業所	□老健 特老以外の施設
□介護老人保健施設	□介護老人福祉施設	□最適あんしん相談センター
□福祉用具事業所		
□その他()		

【職 種】

□医師	□歯科医師	□薬剤師	□保健師	□看護師
□理学療法士	□作業療法士	□言語聴覚士	□ケアマネージャー	□ヘルパー
□栄養士	□介護福祉士	□社会福祉士	□歯科衛生士	
□その他()				

(2)今後さらにICTに関連した取組みを検討されている場合は、検討内容を教えて下さい。

【3】1で「電話・FAX・連絡ノート・文書の郵送」のみ、をチェックされた方に質問です。

ICTを使用してない理由を教えて下さい。(複数選択可)

- 情報漏洩の可能性に対する不安
- 導入のための業務量増加(人手不足で対応が難しい)
- 院内のスタッフが使い方を覚えられるか不安
- トラブル時の対応が不安
- 何から始めればいいか分からない
- メリットを感じない
- 経費がどの位かかるか不安
- 事業所の方針
- その他()

2. 他事業所との連絡でICTを使用する場合の活用内容を教えてください。

1. 質事業所が多職種連携に使用されているシステム・ツールを、全て教えて下さい。(複数選択可) ※連携とは在宅事業者の支援における連絡・相談・意見交換・情報共有や多職種協働等を指します。			
□電話	□FAX	□連絡ノート	□文書の郵送
□MS-C	□その他(カナミック等)	□電子メール	□SNS(LINE,Facebookなど)
□その他()			

(1)1で「電話・FAX・連絡ノート・文書の郵送」以外のツールを使用している事業所へ質問です。

使用しているツールを全て教えて下さい。(複数選択可)
ツール=ICT機器やソフトウェアの導入、MCS、LINE ROOMS、Chatworkなどの情報共有ツールの
使用(チャット・メールを用いた情報共有も含む)等を指します。

□MSC	□カナミック	□LINE WORKS	□Chatwork
□PCのメール	□SNS(LINE,Facebookなど)	□介護用ソフトウェア	
□その他()			

3. 地域の医療・介護関係者間の情報共有システムとして、市全体で共有できるICTを用いた共通
ツールが必要だと思っていますか。あてはまるもの一つ選んでください(一つ選択)

- 非常に必要性を感じる
- あまり必要性を感じない
- 必要性を感じない
- 必要性を感じない

ご協力いただきありがとうございました。